

「ニッポン全国物産展」出展報告

■開催日 2021年11月21日（金）～23日（日）

■開催場所 池袋サンシャインシティ展示ホールA・B
東京都豊島区東池袋3-1（池袋サンシャインシティ内）

■参加事業者 宝達山本舗 松月堂、近岡屋醤油㈱

■報告

名産品・特産品を製造・販売する事業者が一堂に会する国内最大級の物産展である「ニッポン全国物産展」において、地域資源等を活用して開発された商品の展示販売を実施しました。

出展した宝達山本舗 松月堂では、令和元年に商品化した「能登の極上素材プリン」という地域の素材を活かした冷凍蒸しプリンを中心に、志宝の苺どら焼き、定番商品のプチマドレーヌ チロルや宝達高校と企画したジュエルスイーツ、宝達山くず湯などを販売しました。能登の極上素材プリンについては、初日の午後3時に3日分の在庫が全て完売し、急遽、翌日販売分の在庫を店舗から取り寄せる手配をするほど好調に売れました。購入されたお客様には、贈り物需要に対するニーズを把握するためのアンケート調査も併せて実施しました。

近岡屋醤油㈱では、新商品の赤いトマトのドレッシング、定番の杉樽醤油、海風と時のたからの醤油、だしつゆとポン酢（柚子、梅、昆布）を中心に展示販売をしました。新商品のトマトドレッシングは2日目で全て完売、杉樽醤油はコンスタントに売れ、香りの良いポン酢なども非常に人気がありました。購入されたお客様には、今後の商品開発やブランド構築の参考にするためアンケート調査も併せて実施しました。

今回の事業を通じ、感度の高い、全国の良いものを買求める消費者が訪れる物産展での販路開拓を実施したことで、出展した事業者の商品価値を理解していただける顧客の開拓につながったものと考えられます。また、出店事業者や各都道府県の商工会職員の目にも留まり、販路拡大やビジネスマッチングにつながるものと考えられます。さらに、来場者から商品に対する生の声を聞いたことで、今後さらに付加価値の高い商品の開発や効果的な販売方法に活用できるものと思われます。

